

DSTARゲートウェイの構成について

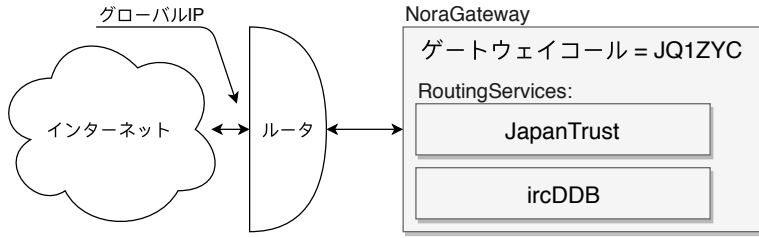
2018.11.24
JQ1ZYC 圏央道友会
まいたけ吾郎

DSTARゲートウェイ(NoraGateway/RS-MS3など)を使用するにあたり、複数起動などの構成によっては問題が出る場合があります。

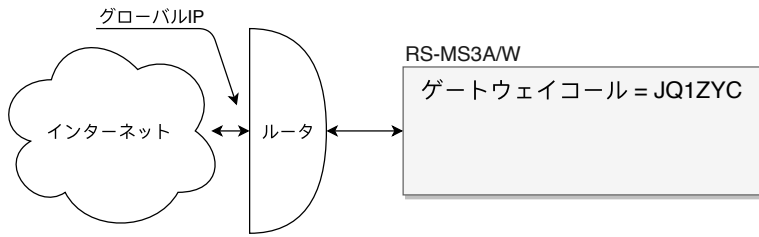
基本的に単一のゲートウェイコールサインを用いた時に、各ルーティングサービス(JARL管理サーバなど)にアクセスするゲートウェイは一つに限定しなければなりません。

以下に使用可能な構成、また不具合が出る構成を示します。

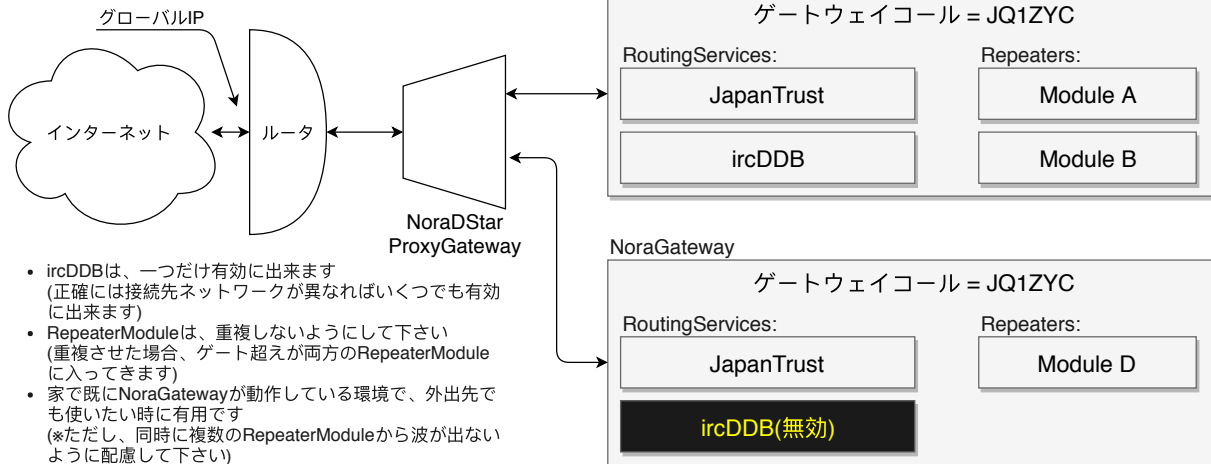
1. 【◎問題なし】NoraGatewayシングル構成



2. 【◎問題なし】RS-MS3A/Wシングル構成

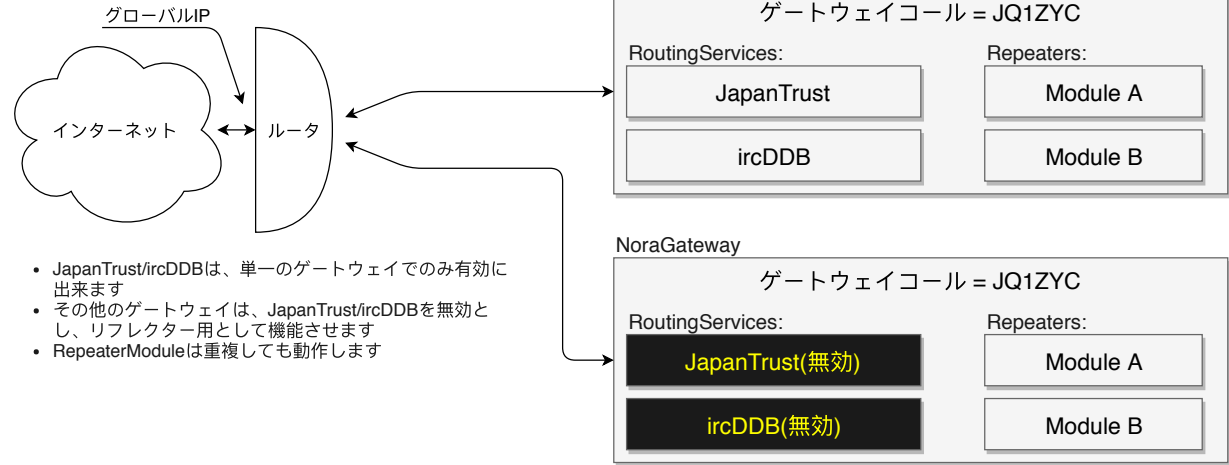


3. 【◎問題なし】NoraGatewayデュアル構成(Proxy使用)



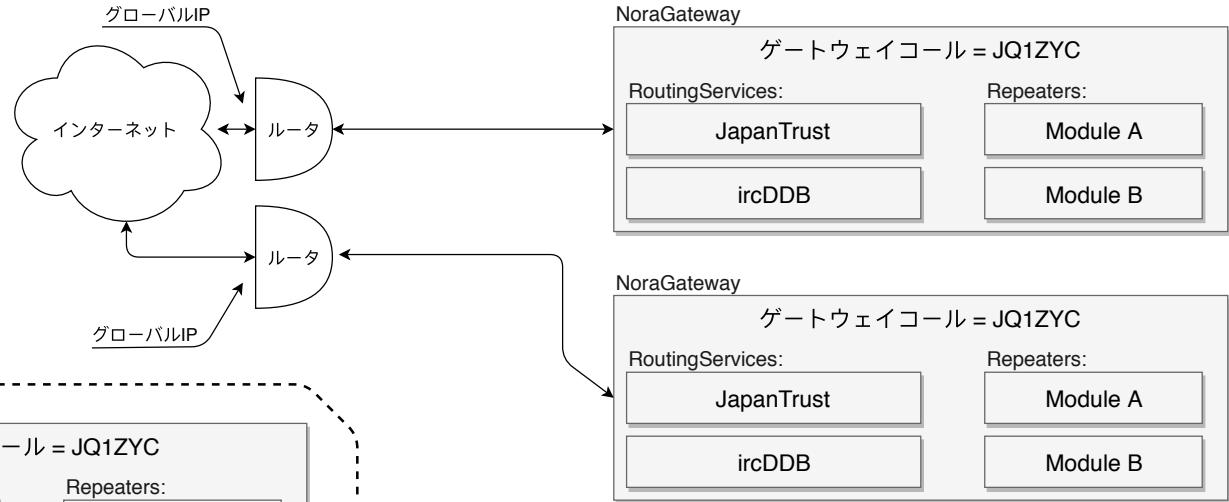
- ircDDBは、一つだけ有効に出来ます (正確には接続先ネットワークが異なればいくつでも有効に出来ます)
- RepeaterModuleは、重複しないようにして下さい (重複させた場合、ゲート超えが両方のRepeaterModuleに入ってきます)
- 家で既にNoraGatewayが動作している環境で、外出先でも使いたい時に有用です (*ただし、同時に複数のRepeaterModuleから波が出ないように配慮して下さい)

4. 【◎問題なし】NoraGatewayデュアル構成(Proxy不使用)



- JapanTrust/ircDDBは、単一のゲートウェイでのみ有効に出来ます
- その他のゲートウェイは、JapanTrust/ircDDBを無効とし、リフレクター用として機能させます
- RepeaterModuleは重複しても動作します

5. 【×問題あり】NoraGatewayデュアル2回線構成



- 同一ゲートウェイコールサインを用いて、2回線から同時に接続することは出来ません (ゲート超えが片側にしか流れません)
- この構成を取る場合には、片側のJapanTrust/ircDDBを無効にして下さい

要点

